

“ここが居場所”は
その子が決める…

プレーパークという居場所

西野博之 講演会

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長



2023年9月24日(日)
14:00~16:30

山口市民会館 小ホール

[参加費] 一般1000円 25歳以下500円

※参加希望者は事前に申し込みのこと。
詳しくは裏面に掲載。

主催 特定非営利活動法人こどもステーション山口
(「プレーパークを山口に」実行委員会)

後援 山口市・山口市教育委員会

連絡先 こどもステーション山口 事務局
〒753-0047 山口市道場門前 2-4-20
co26station@yahoo.co.jp

TEL/FAX 083-925-1486



体験の風を
おこそう

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

西野博之講演会 ~プレーパークという居場所~



西野博之講演会 ～プレーパークという居場所～



2023年9月24日(日) 14:00～16:30 (受付開始13:30～) 山口市民会館 小ホール

参加申し込みについて

[参加費] 一般1,000円 25歳以下500円

[参加募集] 100名。どなたでもご参加いただけます。

特に子育て、保育、教育、子どもの遊びに関心のある方はぜひ。

[託児] 1人につき700円、2人目より500円。

[参加申し込み] 事前にお申し込みください。※託児の締切は9/15(金)

[申し込み開始] 8/1(火) 10:00～

[申し込み先] こどもステーション山口事務局まで。

FAX、メールなどで以下をお知らせください。

- ①名前 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤所属(学校)
- ⑥職業(学年) ※⑤⑥は差し支えがなければ記載をお願いします。
- ⑦託児希望者は ・子どもの名前 ・年齢 ・アレルギーなど

プレーパークが
自由な遊び場であるとともに
それぞれの子どもにとって
安心できる居場所になれますように——



2022年に公開され、好評をよんだ映画「ゆめパのじかん」。

西野さんはこの映画の舞台、「川崎市子ども夢パーク」で一昨年度までの15年間、所長をされていました。

「フリースペースえん」はその中に開設され、代表として20年、関わってこられました。



西野博之 プロフィール

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長

川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー

1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。

1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。

2003年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、その代表を務める。

2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。2021年3月までの15年間所長を務めた。

著書に『居場所のちから—生きてるだけですごいんだー』(教育史料出版会)、『西野流「ゆる親」のすすめ(下)7歳までのお守りBOOK』・『西野流「ゆる親」のすすめ(下)10歳からの見守りBOOK』(ジャパンマシニスト社)等多数。

●安心して生きる権利 ●ありのままの自分でいる権利 ●自分で決める権利
「川崎市子ども夢パーク」は尊重される子どもの権利を子どもの居場所として実現しています。

「プレーパークを山口に」実行委員会とは？

子どもたちがやってみよう、と思ったことができる遊び場。
大人が「危ない」や「きたない」や「うるさい」を言わない場所。
どんな子どもも安心して過ごすことができる居場所。

「プレーパークを山口に」実行委員会では、そんなプレーパークを山口市につくりたいと活動しています。

月に1回、市内あちこちの公園などで開催する「いちにちプレーパーク」は2019年に始めて30回を超え、いままでも延べ2,000人以上の子どもたちが遊びにきました。



プレーパーク
Facebook

ある日の「いちにちプレーパーク」でのこと
どんぐりがいっぱい落ちていました…

いっけんのどんぐりやさんが開店しました。①
すると、そのお店がとても
すてきなで…
ぼくたちもお店をつくりたい！と、どんぐりや2号店が開店しました！ ②、③



連絡先 こどもステーション山口 事務局
〒753-0047 山口市道場門前 2-4-20
co26station@yahoo.co.jp

TEL/FAX 083-925-1486



こどもST山口
ウェブサイト



インスタでも
発信しています

※この講座で団体広報や子ども夢基金への報告のため、写真撮影を行います。
なお、報告に提出した写真は 子ども夢基金助成業務以外の目的には使用しません。